町田市立小中一貫ゆくのき学園だより

ゆくのき

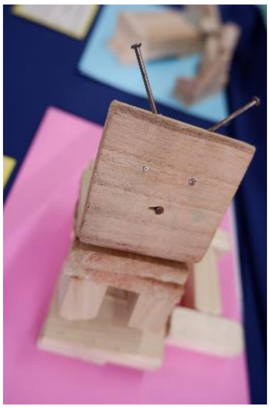
大戸小学校
武蔵岡中学校

学校 HP は
こちらから
★学校日記
配信中

2023年2月28日 No. 15

「らしさ」を育む

学園長　鈴 木　元



早いもので、今年度も残すところあと１か月となってしまいました。教科作品展・書初め展及び道徳授業地区公開講座では、多くの保護者の皆様に御参観いただき、誠にありがとうございました。

教科作品展・書初め展では、図工・美術、書写、国語、技術・家庭、総合的な学習の時間等、中学生の部活動の作品等、多くの教科等で子供たちが学んだ一年間の成果を御覧いただくことができました。一つ一つ思いの込められた作品に、子供たちの創造力を感じることができました。そこには、一人一人の「らしさ」（個性）がはっきりと表現されていたのではないでしょうか。

教科作品展を見て、ふと「『自分らしさ』とは、何か。」「『個性』とは何か。」について考えさせられました。保護者の皆様も一度は考えたことがあるのではないでしょうか。私自身、「あなたらしさとは何ですか？」と聞かれても明確に答えることは難しいかもしれません。

小学校低学年くらいまでは、『自分らしさ』について「自由に表現すること」と捉えていることが多くあります。しかし、成長するに従い、『自分らしさ』とは何かを考え、悩む時期がやってきます。そして、自分自身に対し、なぜかイライラし、そのイライラを他者にぶつけたりしてしまうこともあります。悩み、考えながら大人になっていくこと自体は悪いことではありません。むしろ、自分なりに考えたり、もがいたりすることで、本物の『自分らしさ』に近付くことができるようになっていくことが多いと感じます。

『らしさ』を見付けるためには、自分自身について、知らなければいけません。「自己理解能力」「自己管理能力」「メタ認知」などと言われるものです。自分自身を見つめて、自分を客観的に分析する。この資質・能力を発達段階に応じて、様々な経験や体験によって、身に付けていくことができます。さらに、自分自身を認め、自信につなげ、「自己有用感」や「自己肯定感」を感じることで、集団生活の中で、個性を発揮していくことができます。

本学園では、今後も子供たち一人一人が『自分らしい』生き方を見付けていくことができるよう、地域・保護者の皆様の御協力の下、教育活動の充実を図っていきます。

また、『ゆくのき学園「らしさ」』を大切にしていくためにも、先日お知らせした学校評価などを活用し、本学園の特色を一つ一つ見直し(自己理解)を行い、改善を続けていきたいと考えています。

＜３月の校長室カフェ＞
①３月７日（火）9:30～11:00　②３月９日（木）13:30～15:30